

令和4年度 第1回穴水町総合教育会議 議事録

- 1 日 時 令和5年3月15日(金)
開会 13時30分 閉会 14時46分
- 2 場 所 穴水町役場庁舎横 地域情報センター 2階 研修室
- 3 出席者 穴水町長 吉村 光輝
穴水町教育長 大間 順子
穴水町教育委員会
教育委員(教育長職務代理者) 大家 志夫
教育委員 不二井 悟史
教育委員 小林 由紀子
教育委員 山崎 与志雄
- (事務局関係)
総務課長 北川 人嗣
教育委員会事務局次長 松尾 美樹
教育委員会事務局主幹 朝倉 恵子
教育委員会事務局係長 宮森 一
教育委員会事務局主事 新谷 真以
- 4 報告 ・教育の課題について
・教育の現状(学力向上の実現に向けて)について
- 5 協議調整事項 (1) 小中連携事業について
(2) 穴水町のふるさと教育について
(3) 中学校部活動地域移行について
(4) 給食無償化、通学バス無償化について
(5) 穴水町小中学校の支援体制について
(6) その他
- 6 会議の経過及び発言
○開会

北川総務課長 ただ今から、令和4年度 穴水町総合教育会議を開会させていただきます。本日、司会進行を務めさせていただきます、私、総務課長の北川と申します。よろしくお願いいたします。

本日の穴水町総合教育会議について、傍聴の申出がございます。次第に基づいて進行いたしますが、その中で協議調整事項の（5）につきましては、一部、個人が推測されることがありますので、傍聴から外させていただきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

それでは、開会にあたりまして、吉村町長がご挨拶を申し上げます。

吉村町長 皆さん、こんにちは。

令和4年度 穴水町総合教育会議の開催にあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

本日は大変お忙しい中、ご参集賜りましたことを、心から熱くお礼申し上げます。また、教育委員の皆さんには、日頃より当町の教育の充実、発展、更には子ども達の健全育成のために多大なるご尽力を賜わりまして、改めまして感謝を申し上げます。

私も、教育環境の充実と学校運営の効率化や、更なる子育ての環境の充実を目指し町政運営に取り組んでいるところではございますが、本日は、大家志夫教育長職務代理者より、穴水町の教育の課題についてお話をいただき、協議調整事項の中で、穴水町の小中学校の活動の現状を話し合っただけであればと考えております。皆さんには、忌憚のないご意見や活発なご議論をお願いいたしたいと思っております。穴水町の教育や子育てが充実し、子ども達が元気に夢を持って育っていけるような町づくりに努めていきたいと思っております。本日は、どうか、よろしくお願い申し上げます。

北川総務課長 ありがとうございます。それでは、お手元の次第の3番目、「教育の課題について」大家教育長職務代理者よりお話いただきます。

大家教育長職務代理者 （教育の課題について）

私の方からは、全般的なことを少しお話できればと思っています。

吉村町長におかれましては、給食費の無償化、通学バスの無償化、そして保育料の無償化等、様々な行政の推進にご尽力を賜わり、教育委員一同、心より感謝を申し上げます。また、本日のこの総合教育会議において、教育施策の方向性、そして課題を共有し協議できるということ、たいへん有意義なことと感じております。さて、近年、全国的な教育の課題として新聞等にも掲載されておりますけれど、「いじめ、不登校」特にコロナ禍においてすごく不登校が増えているということが報道されています。それから「児童虐待、子どもの貧困」これはすごく問題がありまして、貧困によって学力が二極化されている、

（途中省略） もうひとつは、コロナ禍で自分の居場所が無くなった子ども達が、どうしていいかわからない、どこへ行っていいかわからないという、そのような小学生、中学生、高校生の自殺者が、過去最高で急増しているということが、昨日のニュース等でも報道されています。このような様々な教育課題に対して対応していくためには、私は、まず家庭、地域、学校そして行政、この4つのパイプを太くしていく必要があるかと、そして連携を深めていく必要があるかと思っています。全ての子ども達が心身共にたくましく、これからの時代に必要な知・徳・体、つまり生きる力を身につけるために多岐にわたる様々な取組を進めていくことが重要かと思っています。私が、現役時代に先生方にいつも言っていたことが「通いたい学校、通わせたい学校、勤めたい学校」これを目指して、教育環境の向上と、教育の質の向上、そして何よりも子ども達の笑顔あふれる施策の構築のために、今日のこの会議では忌憚のないご意見を賜りますことをお願いいたします。町の教育振興基本計画の教育理念の中に、「ふるさとの未来を担う心豊かな人づくり」というのがありますが、これを私たちはキャッチワードとして、子ども達の夢を実現できるよう

に支援していければと思います。本日はよろしく願いいたします。

北川総務課長

ありがとうございました。

それでは次第の4番目、「教育の現状（学力向上の実現に向けて）について」大間教育長より、よろしく願いいたします。

大間教育長

（教育の現状（学力向上の実現に向けて）について）

それでは教育の現状ということで、皆さんにご説明をさせていただきたいと思います。現在、穴水町の小学校2校、中学校1校に関しましては、学力向上の実現に向けて、教師力の向上を意識しております。教師力向上の目安は、授業力と生徒指導力です。授業力は、各学校とも年間計画の中で校内研究と称して教師ひとりひとりが研究授業を行い改善を図っております。1学期にA訪問、2学期にB訪問ということで石川県教育委員会の指導主事を招聘しまして、教育委員の皆さんにも参観していただき、ご意見をいただいたと思っています。かといっても、すぐには改善はできません。2つめの生徒指導力とはどういうことかといいますと、児童生徒に機嫌をとってもだめだけど、教師達が研ぎ澄まされた感性で、子ども達の今、有り様を見抜いて寄り添う。時には言葉、時には態度で教師達が子ども達を支えられるような人材育成をしたいと思っております。次に、児童生徒の学力向上とは、1点目は点数です。校内テスト、対外テスト等を実施し、テストというのはある意味教師の通信簿です。自分の教え方がどうであったか、この後どうしていかなければいけないかという、進捗状況を測っております。小学生も対外テストを入れております。それから中学生におきましては、校内テスト、対外テスト、漢検、英検というものを、ずっとここ数年入れております。2点目は応用力です。学力だけではなく、生活していくうえにおいて、今ある力を臨機応変に使える、使った、また友だちがそれを使っていた時に認めるといような応用力もつけさせてやりたいと考えております。3点目は、人間力です。1番目は穏やかで話しやすい人、2番目は視野が広い人、3番目はリーダーシップがある人、4番目は礼儀正しい人、5番目は自分の考えを持つ人、6番目は一緒にいて安心する人等、そうして日々、学校では教育をしております。そして6年間・3年間の合計9年間で、ひとりひとりの児童生徒がよりたくさんの成功体験を味わって義務教育を終わってほしい。もちろん失敗もありますが、その失敗は次の成功ステップになると思っております。これらのことを身につけるために、様々な教育活動を通して各学校で実践しているところです。特に応用力、人間力については、社会人として必要な力であり、小中学校のあいだに土台作りをしたいと心掛けているところでもあります。以上です。

北川総務課長

ありがとうございました。

委員の方々、ご意見等はございませんでしょうか。

全 員

ありません。

北川総務課長

それでは続きまして、協議調整事項に移らせていただきます。

ここからは、次第の（1）から（4）まで、事務局から説明をいたしますので、よろしく願いいたします。それでは（1）の小中連携事業について、大間教育長から説明をいたします。

よろしくお願いいたします。

不二井委員 小中連携事業ということですが、中高の連携もされておりますが、小中高連携ということで、高校ももっと連携をしていってほしいです。

大間教育長 穴水の問題だと思っております。合併をしなかった穴水町としましては、今後、しっかり考えて高校とも相談していきたいと思っておりますが、穴水高校を支援する会の予算は削減されていないので、今後もバックアップしていきたいと思っておりますし、皆で考えながら、魅力ある町、魅力ある小中高の連携は皆さんのお力もお借りしたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

小林委員 穴水の小中の子ども達は恵まれていると思えました。支援員の人数が他市町よりも多いということを知ったのと、英語の支援員さんがにおられる手厚いサポート、父兄としましては感謝しかないです。通っておられるPTAの方々がわかっておられるのか、私は、手厚いサポートをしていただいている良い町だよというのを教えたいです。穴水町の教育環境が素晴らしいということを伝えたいです。高校について、何かアピールできればいいと思います。

山崎委員 学力向上ですが、英検等、たいへん素晴らしい成績を残していて、着実に学力が上がってきているのを実感しています。部活動は、先生と子ども達の絆、そして保護者の、この3つの不安要素を具体的に考えていってほしいと思います。

北川総務課長 ありがとうございます。
他に、ご意見ご質問等ございませんでしょうか。よろしいでしょうか。
それでは、ここからは一部、個人が推測されることがありますので、傍聴から外させていただきますので、よろしくお願いいたします。

(傍聴者退室)

北川総務課長 それでは5番目になりますが、「穴水町小中学校の支援体制について」ご説明をいたします。

朝倉主幹 「穴水町小中学校の支援体制について」ご説明をいたします。
(説明) 資料のNO.5をご覧ください。

北川総務課長 ありがとうございます。
皆さん、ご意見等はございませんでしょうか。

(途中省略)

北川総務課長 ありがとうございます。
「(1)～(5)の協議調整事項について」は、ご承認いただけますでしょうか。

全 員 はい。

北川総務課長 ありがとうございます。
ご承認をいただきましたので、「(1)～(5)の協議調整事項について」進めさせていただきます。よろしく願いいたします。
他にご意見ご質問等ございませんでしょうか。よろしいでしょうか。

全 員 特にありません。

北川総務課長 無いようでしたら、これをもちまして「令和4年度 穴水町総合教育会議」を終了させていただきます。本日は、どうも、ありがとうございました。

以 上

○閉会